



学校だより

令和8年5月29日
横浜市立南本宿小学校
校長 世古 正樹
No. 579

「皆様に支えられて」

副校長 青島 大受

初夏とはいえ、汗ばむ陽気が続く今日この頃です。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。学校では、暑さにも負けず、中休みに元気に遊ぶ子どもたちの声が、聞こえてきています。

さて、本校では、保護者の皆様や地域の皆様のお力をお借りして、子どもたちがさらに安心して生活し学ぶことができる教育環境を整え、教育活動を充実させられるように努めています。今回、感謝の思いを込めて、その一場面をご紹介します。

まず、教育支援ボランティアの皆様です。今年度も教育支援ボランティアとして、通年のボランティアとしては、水田活動、読み聞かせ、図書整備、家庭科などです。また、期間限定のボランティアとしては、1年生の給食準備・片付け・下校補助、各学年の校外学習の引率などもあります。現在までに、水田活動ではPTA会長をはじめPTA水田委員の方々にも参加していただいたり、読み聞かせでは計画を立てたり、1年生のまちたんけんの付き添いをしていただいたりしました。1年生の給食準備・片付け・下校補助では、多くの日数にご支援いただいた方もいました。今後、図書整備や家庭科、校外学習もご支援していただく予定です。

次に、PTA活動では、本部の皆様を中心に、今年度の活動計画を立てています。校外委員では、5/19に地域の方々とは地域巡りを行い、6/23にスクールゾーン対策協議会で通学路の安全対策について話し合いをします。広報委員会では、今年度のPTA広報誌作成のため、学校の様子についての取材を始めてくださっています。学年成人委員会の皆様では、ベルマーク収集や栽培活動をしています。今までに集めていただいたベルマークで、今年度発足した一輪車クラブのために、一輪車の購入をさせていただくことにもなりました。ご協力に感謝申し上げます。

学援隊の皆様には、児童の登下校の見守りをしていただいております。その活動について保護者の皆様にご協力いただきました「学援隊書面総会」では、今年度の学援隊の活動に対して100%の賛成をいただきました。

そして、創立50周年記念に向けた活動では、学校運営協議会やPTA本部、学校が中心となり、実行委員会を立ち上げ、子どもたちの思いを大切に、準備を進めています。子どもたちの心の中に、「大切なふるさと」、「いつまでも住みたいまち」、「大好きな南本宿小学校」という思いが、いつまでも残っていくことを願って活動をしています。

このように、子どもたちを大切にする気持ちや愛する思いは、きっと子どもたちの心の中に残り、これからの未来を生きていく上で道標にもなり、受け継がれていくことと思います。

地域や保護者、学校が連携して、子どもたちの未来を創る活動を、今後とも、ご理解とご支援をどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

【50周年記念特集～状況をお知らせします～】

05/26にオープニング集会を開き、これからの活動について、全校で確認し見通しをもちました。

○「横断幕」の作成をしました。横断幕は、体育館ステージ上と4階音楽室ペランダに掲示する予定です。

○創立50周年記念事業の取組は、YCVやタウンニュースが取材することも予定されております。個人情報等でご心配な方は、担任までご連絡ください。